

令和 2 年 10 月 13 日
九州地方整備局**令和 2 年 7 月豪雨により被災を受けた河川に緊急的予算措置！**

令和 2 年 7 月豪雨では、九州全域に強い雨域がかかり、多くの雨量観測所において観測史上最多を記録する大雨となり被災を受けました。再度災害を防止するために、「防災・減災対策等強化事業推進費(第 2 回)」を充当します。

※防災・減災対策等強化事業推進費は、年度当初に予算計上されていない事業について、事業推進に向けた課題が解決、災害が発生するおそれが急遽高まっている、災害により被害が生じていることなど、年度途中で事業を実施すべき事由が生じた場合に、緊急的かつ機動的に事業を実施し、再度災害防止や安全な避難経路の確保等を含む防災・減災を強化に予算支援する制度です。

配分額

事前防災・減災対策（3 件）	[事業費] 1,033 百万円
----------------	-----------------

○^{おんが}遠賀川水系^{ひこさん}彦山川

事業内容：築堤 L=225m、用地 A=0.3ha など

事業費：260 百万円

○^{おおいた}大分川水系^{おおいた}大分川事業内容：河道掘削 V=150 千 m³ など

事業費：475 百万円

○^{ちくご}筑後川水系^{ちくご}筑後川事業内容：築堤 L=200m、河道掘削 V=32 千 m³ など

事業費：298 百万円

【添付資料】

別添 1：第 2 回 防災・減災対策等強化事業推進費 実施箇所(国管理河川)

別添 2：執行地区個票

《問い合わせ先》

国土交通省

九州地方整備局 河川部 河川計画課

課 長 ^{やまがみ}山上 ^{なおと}直人（内線：3611）

電話：092(476)3523

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費 実施箇所（国管理河川）

別添1

第2回 防災・減災対策等強化事業推進費(国管理河川)：約10.33億円

凡例

●：配分箇所

遠賀川水系彦山川

- ・事業費：約2.60億円
- ・事業期間：令和2年度
- ・実施箇所：福岡県田川郡添田町

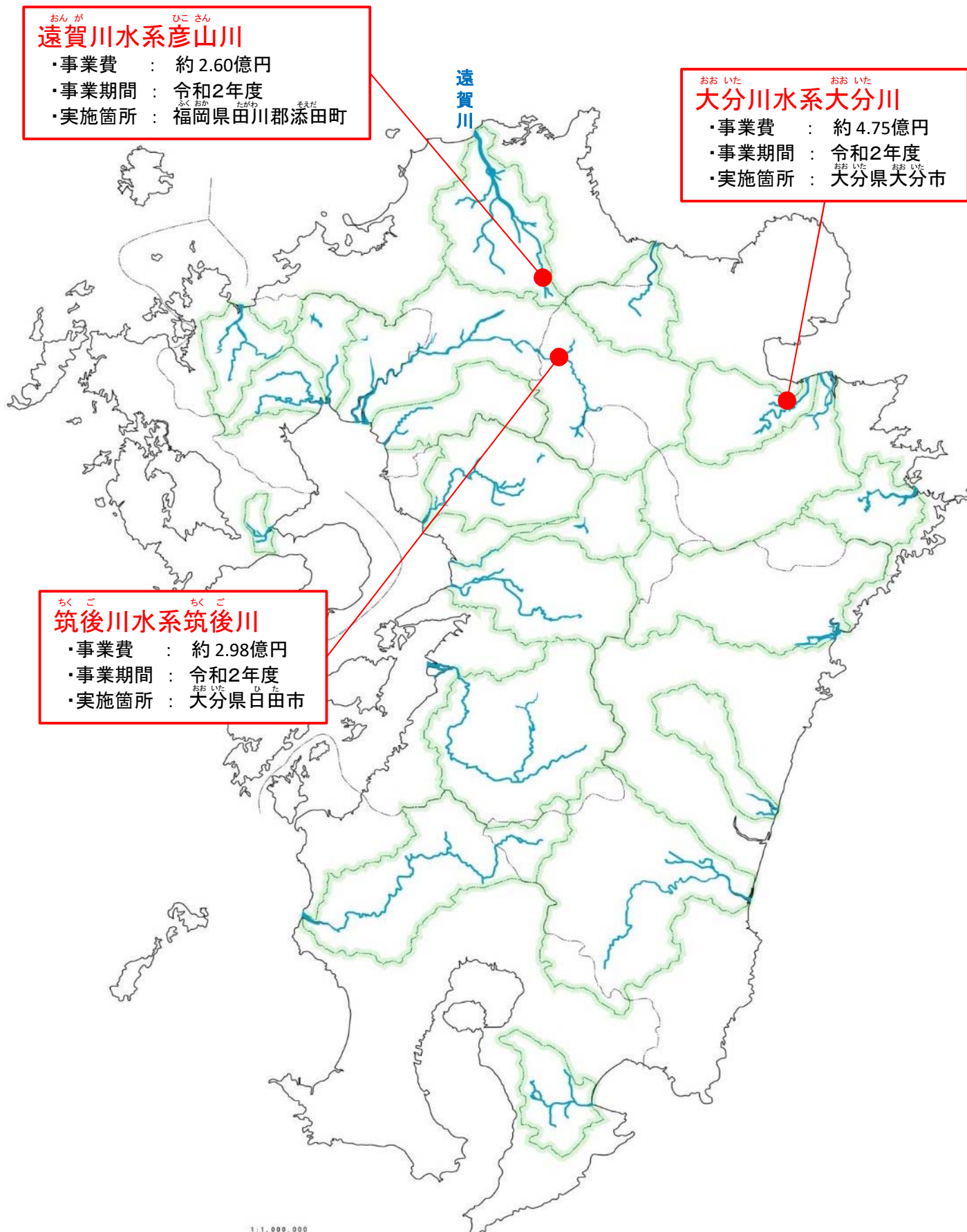
遠賀川

大分川水系大分川

- ・事業費：約4.75億円
- ・事業期間：令和2年度
- ・実施箇所：大分県大分市

筑後川水系筑後川

- ・事業費：約2.98億円
- ・事業期間：令和2年度
- ・実施箇所：大分県臼田市



1:1,000,000

(1) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(遠賀川水系彦山川) オンガ ヒコサン
事業主体	国土交通省
施行地	福岡県田川郡添田町落合地先 タガワ ソエダ オチアイ
事業費	260.0(百万円)
内容	令和2年7月豪雨により、彦山川が溢水し、家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に彦山川の築堤を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

令和2年7月豪雨で溢水が発生した彦山川で築堤を実施し、洪水による浸水リスクを低減

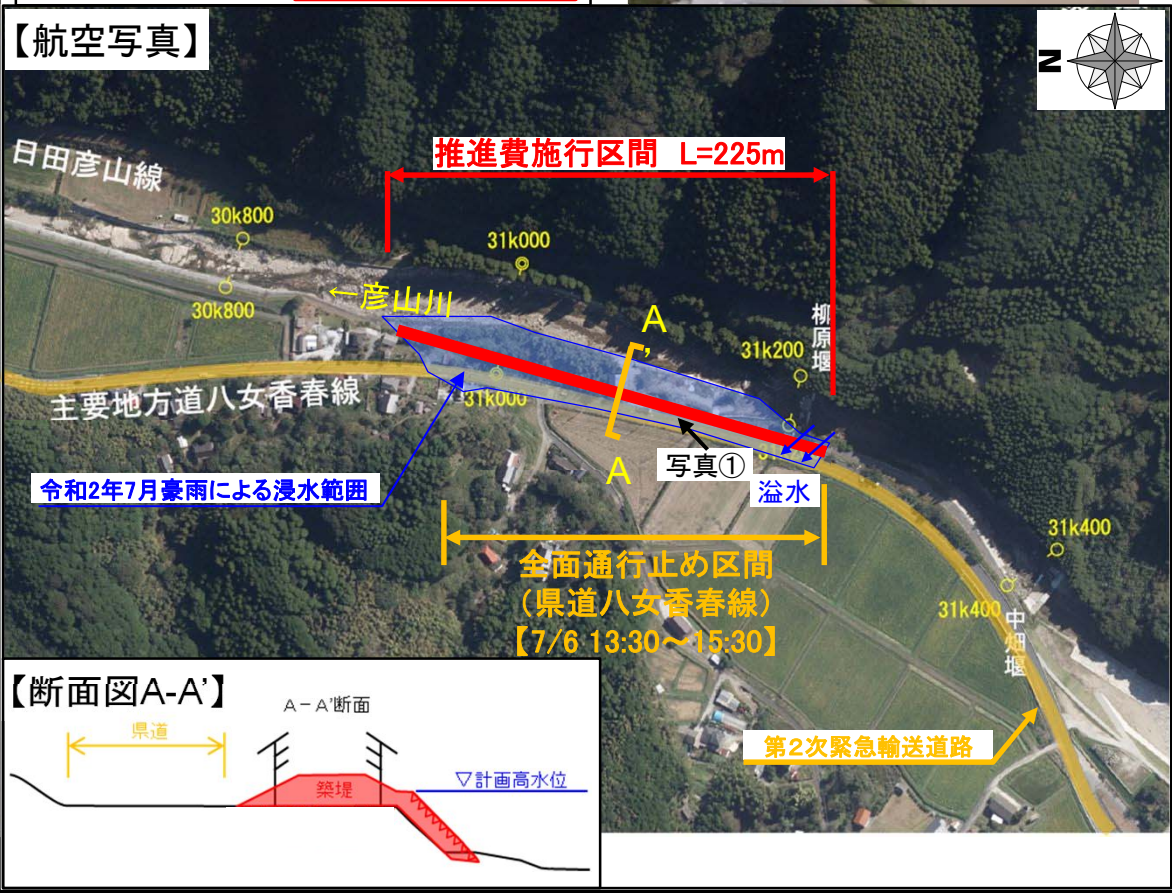
【位置図】



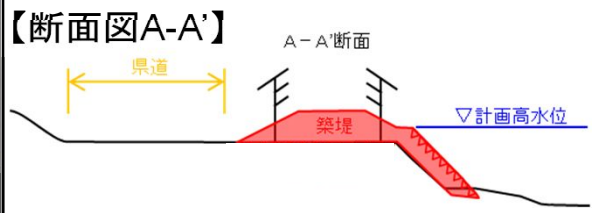
【写真①(家屋浸水状況)】



【航空写真】



【断面図A-A'】



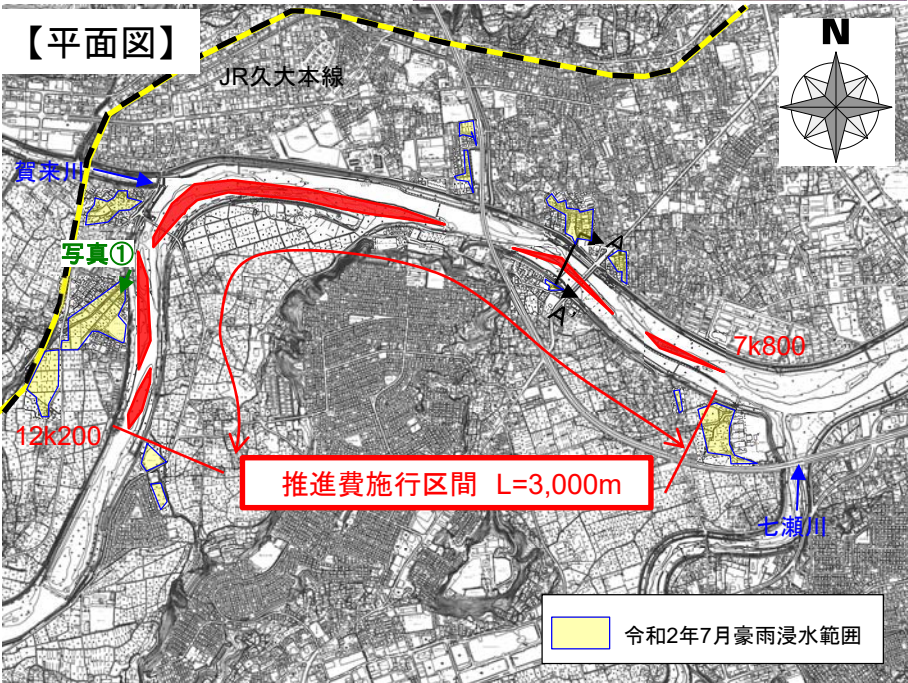
(2) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(大分川水系大分川) オオイト
事業主体	国土交通省
施行地	大分県大分市畑中地先～ オオイト ハタケナカ コクブ 国分地先
事業費	475.0(百万円)
内容	令和2年7月豪雨により、大分川の水位が上昇し、家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に大分川の河道掘削を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

令和2年7月豪雨で家屋浸水が発生した大分川で河道掘削を実施し、洪水による浸水リスクを低減



【写真①浸水状況】



(3) 防災・減災対策等強化事業推進費(災害対策)

事業名	河川改修事業(筑後川水系筑後川) ^{チクゴ}
事業主体	国土交通省
施行地	大分県日田市北友田地先 ^{ヒ タ キタモダ}
事業費	298.0 (百万円)
内容	令和2年7月豪雨により、筑後川が越水し、家屋浸水などの被害が発生した。 今後の豪雨に対し、再度災害防止を図るため、推進費を活用して緊急的に筑後川の築堤等を実施し、地域住民の安全・安心を確保する。

令和2年7月豪雨で越水が発生した筑後川で築堤・河道掘削を実施し、洪水による浸水リスクを低減

